

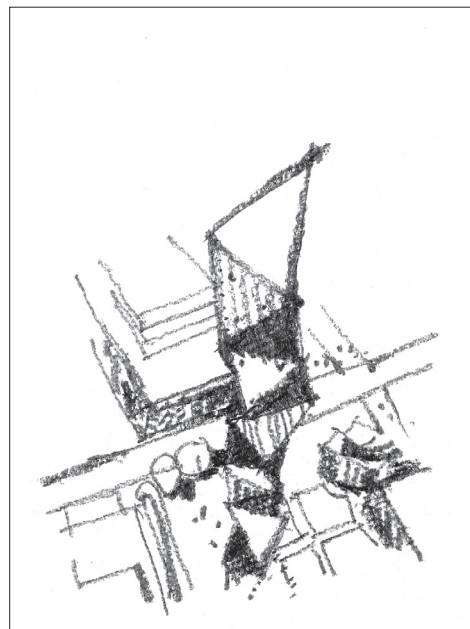


MITO ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

(2023～2024年度 国際ロータリー・テーマ)



世界に希望を生み出そう



「アート・タワー・ミト」

ポリオについて

関 康彦 (設計)

私は地区ロータリー財団委員に委嘱されるまで、ポリオについて無知でした。

ポリオは非常に感染性の高い病気であり、感染しやすいのは5歳未満の子ども(約90%)ですが、成人でも感染することがあります。日本では脊髄性小児麻痺(略して小児まひ)と呼ばれることもあります。

感染した場合、弛緩性麻痺を起こす割合は1%以下とされていますが、麻痺性の急性灰白髄炎を発症した場合には、一般に2～5%の子どもたちが亡くなってしまうといわれています。また、成人の場合は重くなりやすく、15～30%の方が亡くなってしまいます。治療法はなく、ワクチンのみが有効で接種することで99.9%予防できます。日本では1960年、ポリオの大流行があり患者数は6千人を超えましたが、生ポリオワクチンの導入により流行はおさまったそうです。ちなみに、日本での予防接種率は厚生労働省の発表によれば、平成23年秋シーズンで75.6%でした。

1988年にロータリーがポリオ根絶活動「ポリオプラス」を開始した当初、世界では年間

35万人1日約1000人の子どもたちが麻痺を発症し、ウイルスがいる国の数は125カ国ありました。35年間の取り組みにより症例数は99.9%減少し、常在国もアフガニスタンとパキスタンの2カ国まで減少しました。これまでに約30億人の子どもたちがポリオワクチンを接種し、推定2000万人近くの子どもの麻痺を患うことなく元気に育っています。

しかし昨年7月にアメリカ、ニューヨーク州でポリオの感染者が確認されました。その後の下水道の調査からもウイルスが検出され市中感染が危惧されています。

他の多くの疾病と異なり、「ポリオは根絶が可能」なウイルスなので、ポリオを正しく理解し、ポリオを根絶しましょう。

まとめ

1. ポリオに最も感染しやすいのは5歳未満の子ども
2. 治療方法はないがワクチンで予防が可能
3. 野生型のポリオウイルスの常在国はわずか2カ国
4. 1988年以来、発症数は99.9%減少
5. ポリオを永久になくさない限り、感染リスクは全世界に

No. 3 2023・7・25

1951年3月6日設立
1951年3月15日RI認証

水戸ロータリークラブ

■例会日
毎週火曜日・12時30分
常陽銀行本店8階

■事務所

■会長 清水 洋一 ■幹事 土子 仁志

〒310-0021 水戸市南町2丁目5番5号 常陽銀行本店 別館5階
TEL.029(231)2151(代表) 直通(225)4820 FAX.029(225)4825
E-mail r.i.mito@sage.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.mito-rc.jp/>

◇ 会員組織委員会

櫻場 誠二 委員長



会員組織委員会は、職業分類委員会・谷川好一委員長、会員増強委員会・豊崎一彦委員長、会員選考委員会・神尾圭太郎委員長、ロータリー情報委員会・香嶋貴委員長、サポート委員会・高尾哲也委員長の5名の委員長で構成し、水戸ロータリークラブの入会に関わる重要な役割を担っています。

新年度は、コロナ禍によりこれまで思うように前に進めることが出来なかったことなどについて十分に話し合い、具体的な目標を明確にし確認し合い、委員会活動を進めてまいります。

特に、会員の皆様に楽しんでいただけるような様々な情報をしっかりとお届けできる仕組みをつくることで、会員相互間の交流が更に活発化するよう働きかけてまいりますので、会員の皆様の様々なご意見をいただければと思います。

また、各委員会に対しましてのご協力をよろしくお願いいたします。

◇ 青少年奉仕委員会

富田 敬子 委員長



ロータリーの五大奉仕部門の一つである青少年奉仕は、若者に指導力養成活動、社会奉仕・国際奉仕プロジェクトや国際交流プログラムへの参加を促すことによって彼らの好ましい成長を支援しようとするものです。

昨年度の活動を踏襲し、今年度の青少年奉仕委員会は、次のような活動を展開していきます。一つ目は、青少年交換プログラムの実施です。昨年度は応募者がおりませんでしたので、

今年は、是非とも、複数の高校生を海外に送り出したいと願っています。二つ目は、常磐大学生を対象とした、水戸RC創立70周年記念奨学金プログラムの実施です。この事業については、既に、奨学生の選考が進んでおり、例会での卓話の日程等について調整を計っているところです。三つ目は、毎年水戸市より依頼されている、ひとり親家庭の新入学児童への記念品贈呈事業。そして四つ目は、インターアクト、ロータリーアクト委員会が実施する行事への協力です。来る8月11日に予定されている第2820地区インターアクト年次大会への参加をはじめ、関係委員会との連絡を強化しながら、インターアクトのメンバー、ロータリーアクトのメンバー、奨学生、留学生等との交流の場を積極的に作っていきますので、会員の皆様の積極的な参加をお願いいたします。

◇ 国際奉仕委員会

大関 竜太郎 委員長



世界的組織であるロータリーにおける数多くの奉仕活動の中で中心的事業と言われている国際奉仕は、国内ではその評価とは裏腹に、一部の限られた会員の活動分野であって一般の会員にとっては

縁遠い存在であると考えている人も多いと思います。私自身もその一人でありました。

ロータリーは、創立当初から友情と親睦の絆によって国際理解を深め、世界の恒久的な平和を実現しようという熱い思いがあり、1922年のロサンゼルス大会において、国際奉仕が綱領に正式に明文化されたそうです。

水戸RCも長年様々な国や地域において国際奉仕事業を行ってまいりました。エースコックベトナムやWWS等多くの現地の方々と連携したベトナムでの国際奉仕も昨年度で10周年を迎えました。ベトナムでの国際奉仕は、支援中心に秋の中秋祭における物資の支援、子供達の

通学路や学校環境などの教育に関する資金援助によるものが大半でした。しかし、様々な国際情勢、社会情勢が大きく変わる中、ロータリークラブが行う国際奉仕も支援から協力や共生に形を変えつつあります。

今ではベトナムの人口は約1億人、ホーチミンに関しても約1,000万人、これは日本の人口、東京の人口に近いものがあります。また、国民の平均年齢は30.9歳と若さと勢いのある国家となりつつあります。

山口県にある周南西ロータリークラブでは、米山奨学生で来日した学生と連携して、地元企業とベトナム人技能実習生の受け入れ対応事業や日本企業とベトナム企業を繋ぐビジネスマッチングなど永続的な体制を作る事業を行っています。

ます。浦和東ロータリークラブやあまロータリークラブ等、国内でも10を超えるロータリークラブがベトナムのホーチミンにおいて国際奉仕を行っています。

様々な形で、様々なロータリークラブが国際奉仕を行う中、我々は、このネットワークを活かし、情報を共有しながら、今ある既存の事業を進化させるべきだと感じました。「百聞は一見にしかず」ぜひ多くの会員の皆様に、国際奉仕の機会を共有して頂き、ベトナムだけにとどまらず、様々な国や地域を学び、ロータリーの強みを生かし、新しい国際協力の形を模索し実行することが国際社会における共生ひいては世界平和に繋がる新しい国際奉仕の在り方であると感じました。

例 会 報 告

7月第3例会

司会 海野副委員長

◇ 2022～2023年度決算の審議・監査報告

川名直前会長より上程後、増山会計より詳細説明があり、承認されました。又、石井監事より監査報告がなされました。

◇ 2023～2024年度予算の審議

清水会長より本年度予算の説明があり、承認されました。

◇ 会長の時間

清水会長

私事ではありますが、先週家族とバーベキューをおこなった折、熱中症になってしまいました。バーベキューは日曜日におこなったのですが、発症したのは水曜日でした。友人の病院へ行き、点滴を2本してもらいました。悲しい話なのですが、7月2日と7月10日に2人がお亡くなりになりました。一人は転職サイトビズリーチの社長とゴルフの知人が最終ホールで亡くなってしまいました。何卒健康にはご留意いただきたいと思います。

今週は稲盛和夫さんの言葉です。「成功に至る近道などありえない。情熱を持ち続け、生真面目に地道な努力を続ける。このいかにも愚直な方法が、実は成功をもたらす王道なのである」

◇ 出席報告

任田副委員長

会 員 数	出 席 数	欠席数	本日の出席率
127名	83名	44名	69.75%

前週訂正出席率 80.49%

◇ 会員メイクアップ

7/12 古河中央R C

大久保博之、高原 裕、増山 英和、
神尾圭太郎

7/13 笠間R C

大久保博之、高原 裕、高貫 修

7/14 龍ヶ崎中央R C

大久保博之、高尾 哲也

7/15 奉仕プロジェクトリーグ研究会

大久保博之、高原 裕、増山 英和、
高沢 彰、安 圭一、荒川 繁美、
宮田 武範、高尾 哲也、安 隆之、
田中 邦彦、海野 勝人

7/18 日立R C

大久保博之、高原 裕、増山 英和、
西 修

7/20 境R C

大久保博之、高原 裕、海野 勝人

7/22 ロータリー財団研究会
大久保博之、高原 裕、増山 英和、
関 康彦、秋葉 良孝、荻原 武
7/23 青少年奉仕研究会
大久保博之、高原 裕、増山 英和、
横須賀 靖、富田 敬子、奥野 康作、
安 圭一、齊藤 佳昭
7/25 北茨城RC
大久保博之、高原 裕、工藤 勝則

◇ にこにこBOX

二川委員
横須賀(満)会員……清水会長はじめ新執行部宜
しく願います。
吉原会員……暑いですね。
海野会員……初司会です。よろしくお願いします。
富田会員……常磐大高校野球部への応援ありが
とうございました。
高貴会員・安(隆)会員……今年度も宜しくお願
い致します。
後藤会員……誕生日祝いありがとうございます。
宮本(愛)会員……先日は素敵な誕生日プレゼン
トをありがとうございました。
関根会員……妻の誕生日祝ありがとうございます
た。母校茨高が、常総に勝利しました。ビックリ!!

本日の合計	9 件	60,000円
7 月の合計	66件	440,000円
累 計	66件	440,000円

◇ 財団BOX

豊崎 繁会員……財団の友献金
(第7回) \$100 14,500円
財団の友献金(ポリオプラス)
(第8回) \$100 14,500円 (累計 \$6,800)
後藤 直樹会員……財団の友献金
(第10回) \$100 14,500円 (累計 \$4,000)
衣笠 勤会員……財団の友献金
(第5回) \$100 14,500円 (累計 \$2,500)
谷川 好一会員……財団の友献金
(第9回) \$100 14,500円 (累計 \$1,900)
木村 崇会員……財団の友献金
(第3回) \$100 14,500円 (累計 \$300)

この計	5 件	87,000円
-----	-----	---------

◇ 米山BOX

内藤 学会員……米山功労者献金
(第1回) 10,000円 (累計 410,000円)
長野 久嗣会員……米山功労者献金
(第4回) 10,000円 (累計 340,000円)
清水 洋一会員……米山功労者献金
(第2回) 10,000円 (累計 320,000円)
後藤 直樹会員……米山功労者献金
(第1回) 10,000円 (累計 310,000円)
田中 邦彦会員……米山功労者献金
(第10回) 10,000円 (累計 300,000円)
照沼 重輝会員……米山功労者献金
(第6回) 10,000円 (累計 260,000円)
宮本 愛子会員……準米山功労者献金
(第3回) 10,000円 (累計 30,000円)

この計	7 件	70,000円
-----	-----	---------

◇ 2022～2023年度臨時理事会報告

と き 7月25日(火) 11:30
ところ ホテルテラス ザ ガーデン水戸
議 題 1) 水戸RC 2022～2023年度
決算報告について

◇ 2023～2024年度臨時理事会報告

と き 7月25日(火) 11:45
ところ ホテルテラス ザ ガーデン水戸
議 題 1) 水戸RC 2023～2024年度
予算について



週報担当 佐藤平八郎 委員長

例 会 予 告

8月15日(火)
一定款第7条第1節により休会—
8月22日(火) 納涼家族会
卓話「怪談噺」
水戸みやざん寄席
噺家 柳家 喜毘 氏
8月29日(火)
卓話「今年度の挿絵について」
横須賀満夫 会員